

令和 3 年 6 月 2 4 日
文教福祉常任委員会資料
福祉こども部地域福祉課

令和 2 年度宇治市総合福祉会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和2年度 事業報告書

令和3年5月19日

施設名	宇治市総合福祉会館
団体名	宇治市社会福祉協議会
代表者名	会長 奥西 隆三

(1) 業務実施状況報告(令和2年度)

<p>【管理運営の方針と結果】</p> <p>(方針) 身体障害者福祉センター・老人福祉センター・福祉センターが一体になった市内唯一の総合福祉会館(以下「福祉会館」という)として、個人・団体の平等な利用を確保するとともに、宇治市社会福祉協議会(以下、「当会」という)の中間的な立場での管理運営により、活動拠点としてのハード機能だけでなく、福祉関係諸団体間の連絡調整やボランティアのコーディネート等のソフト機能を通じて、地域住民の自主的な福祉活動の支援につなげていくことを目指しました。</p> <p>(結果) 例年、市内の福祉関係団体等が総会や日頃の活動の場として活用するとともに、団体の行事等も福祉会館で行われ、多くの市民が集う場となっていました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言発出と京都府が「特定警戒都道府県」となったことより、令和2年4月16日～5月31日迄を閉館とし、団体等の貸館利用を停止しました。ただし、当会の本来活動である生活福祉資金特別貸付等の相談業務のみ相談ブースを設け、継続実施しました。</p> <p>自治会・町内会、営利を目的としない市内の様々な団体への当会の備品の貸出し、福祉会館を拠点に福祉・ボランティア活動を展開している各種団体等に関するポスター掲示・チラシの配架等を通じて様々な福祉情報の発信など、各団体への活動支援を行いました。</p> <p>令和2年9月1日から令和3年1月9日の間のお風呂用ボイラー他改修工事によりお風呂の利用が制限され、さらに新型コロナウイルス感染拡大予防のため多くの行事の開催が自粛されたことにより、福祉会館の利用は前年に比べ大きく減少しました。</p> <p>なお、福祉会館の備品等も経年劣化が進んでいるものも多く、計画的な修繕等が望まれるところとなっています。</p>
<p>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</p> <p>(考え方) 福祉会館の利用を希望する個人・団体が平等に利用できるよう、公平かつ柔軟な運営を目指しました。</p> <p>(対策)</p> <ul style="list-style-type: none">・新たに利用申込みのあった団体については、福祉会館の利用趣旨に沿った活動内容であるかを確認した上で、できる限り利用可能となるよう配慮しました。・貸し部屋・貸出備品の予約受付は、先着順ではなく予約受付開始日時を設定し、公平に申請を受け付けました。(部屋利用予約:使用月の4か月前の月頭9時より受付。備品貸出:使用月の2か月前の月頭10時より受付。)・原則は3センター区分に基づいた部屋の貸出対応を行いましたが、空き部屋がある場合は、各センター区分に捉われず、できる限り多くの団体が利用できるよう対応しました。利用人数に見合った大きさの部屋の利用を呼びかけ、申込みが重複した団体には話し合いいただくよう調整しました。
<p>【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果</p> <p>◎令和2年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none">・宇治市によるひきこもり相談窓口「相談ルームあんど・ゆー」が令和2年10月から福祉会館1階に開所されました。この事業は、ほっこりスペースあいが市より受託し、平日の10時から17時の間、ひきこもりのことで、誰にも相談できず、悩みや苦しみを抱えている市内在住者を対象に、

<p>相談を受け付けました。</p> <p>近年、深刻な社会問題となっているこの問題に対し、時代の要請に応じて、福祉会館としての機能や役割の向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館の利用について、当会ホームページや広報誌等へ掲載することで情報発信を行いました。特に老人福祉センターサークル協議会の新規立ち上げサークルについて、当会広報紙（社協だより）でメンバーの募集を行ったところ多数問い合わせがあり、新たなメンバー加入につながりました。 ・福祉会館利用申込は規則上原則1週間前までとなっていますが、部屋の空き状況に応じて当日申込みを受けるなど柔軟な対応を行うことで施設の利用促進を図りました。
<p>【施設管理状況】 2. 広報実施結果</p> <p>◎令和2年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当会ホームページへの会館利用手引きの掲載 ・生き生き手帖（宇治市発行）への会館内事業の掲載 ・「市政だより」等へのイベント・研修・講座等の開催案内の掲載 ・福祉会館利用案内パンフレットの作成 ・当会広報紙での老人福祉センターサークル協議会の紹介および会員募集の掲載
<p>【施設管理状況】 3. 職員配置状況</p> <p>事務局長の指揮命令のもとに、福祉会館の施設管理部門及び老人福祉センター運営部門として、嘱託職員及び臨時職員を配置し、適切な施設管理、センター運営に努めました。</p>
<p>【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果</p> <p>◎令和2年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のために、それぞれの地域でサロン活動を自粛せざるを得ない状況がありましたが、そのような中でも、つながりを絶やさない活動に価値を求めるグループが多くあり、当会では、オンラインによる新たなコミュニケーションツールを活用したつながりづくりの研修を行いました。その結果、男性の参加が多くあり、サロンに参画するひとつとして捉えることができました。 ・福祉会館を活動拠点とする宇治ボランティア活動センターが奇数月に開催（5月、7月を除く。）する「ボランティアマッチングサロン」は、市民が福祉会館を知り、新たにボランティア活動を始めるきっかけとなりました。 ・当会が福祉会館で実施している子育て支援事業を通じて、市内の子育て中の人達や子育てに関する団体等とのコミュニケーションが増え、子育て中の親同士の交流拡大につながるとともに、福祉会館の多世代利用が促進されました。 ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 ・当会が宇治市から委託を受け実施している学習支援事業では、福祉会館が市街地のほぼ中央に立地することから、市内の各地から中学生が集い、学習に励みました。 ・いざという時のため日頃からのつながりづくりを目指して、市内の各種団体の参画による常設型の「宇治市災害ボランティアセンター」の運営が展開され、福祉会館でオンラインとの併用による研修も行われました。 <p>【指定管理期間のこれまでの取組】</p> <p>◎令和元年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、大広間の舞台幕の補修や館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。
<p>【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況</p> <p>◎令和2年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当会が実施する福祉サービス等にかかる利用者からの苦情を解決するための体制を整理しました。 ・トラブルが発生した場合には担当者と苦情受付担当者が速やかな対応を行うよう努めました。発生したトラブルは記録を行い、以後の対応に活かせるようにしました。 ・防犯対策については、各利用団体に対して利用時以外には部屋を施錠するよう呼びかけ、各利用者に対しては、貴重品の管理について注意喚起を行い置き引き等への警戒を呼びかけました。

<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策については、年2回の消防設備の保守点検等と8月と2月に消防避難訓練を行いました。 ・台風時等の気象警報が発表された際には館内利用者にすみやかに伝達し帰宅を促す一方、利用者の状況に沿いながら身の安全を確保してもらうことに努めました。
<p>【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策</p> <p>◎福祉会館利用者アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年3月に会館利用者を対象としたアンケートを実施しました。 (準備枚数300枚 配布数：131枚 回答者数67枚 回収率51.1%) ・回答では、運営面では満足の割合が高い結果となりましたが、施設面では館内の明るさや備品についての要望、トイレや洗面所に関する不満が多い結果となっています。 <p>【指定管理期間のこれまでの取組】</p> <p>◎令和元年度のアンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年3月に会館利用者を対象としたアンケートを実施しました。 (準備枚数300枚 配布数：51枚 回答者数37枚 回収率72.5%) ・新型コロナウイルス感染症拡大予防の影響による利用の自粛により館内利用者は激減しました。その結果、アンケートの配布数、回答数も大幅に減少しました。 ・回答では、運営面では満足の割合が高い結果となりましたが、施設面では特にトイレや洗面所に関する不満が多い結果となっています。
<p>【サービス向上の取組内容】</p> <p>◎令和2年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認知症の人にやさしいまち・うじ宣言」を掲げる事業者のひとつとして、認知症の人への対応など特に配慮が必要と考えられる人には行政や本人、家族とも対応を協議し、福祉会館を安心して利用できるように努めました。 ・窓口が混み合った場合には会館管理（窓口）担当職員だけではなく当会事務局全員で対応し、できる限り来訪者を待たせることなく対応することに努めました。 ・窓口付近の掲示板に各対応の案件を掲示し、職員全員で共有できるようにしました。 ・来館者へのあいさつ等、職員の接遇マナー向上も意識的に取組みました。 ・市民からの様々な問い合わせに対しては、職員間で情報を共有しながら、適切な関係機関を調べつなげるよう心がけました。 ・老朽化している設備の点検と修繕を行うとともに修繕箇所の早期発見に努めました。 ・主に、ボイラー他改修工事・火災報知器、防火扉の修繕・新型コロナウイルス感染症対策として遮蔽版設置、空気清浄機設置・避難誘導灯更新・大浴室タイル補修工事・相談室壁修繕・勝手口ガラス交換を行いました。 <p>【指定管理期間のこれまでの取組】</p> <p>◎令和元年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月に11日間風呂を休止してボイラー室の配管修繕を行いました。
<p>【管理経費縮減の具体策と結果】</p> <p>(具体策)</p> <p>管理経費の縮減を図るために下記内容の取組みを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館全体の照明点灯の節約・点灯時間の短縮 ・昼休み時間の事務室の消灯 ・冷暖房使用時の気温の徹底厳守（暖房利用：気温20度以下 冷房利用：気温28度以上） ・冷暖房使用時間の短縮（冷暖房とも閉館30分前に停止） ・3階大広間のパッケージエアコンについては、設定温度を固定して適切に運転

1) 光熱水費実績

▲は減少

		令和元年度	令和2年度	対前年度比 増減(%)
電気	Kwh	126,025	137,380	9.0
	千円	2,759	2,848	3.2
風呂ガス	m ³	7,734	3,447	▲55.4
	千円	945	412	▲56.4
空調ガス	m ³	16,369	21,136	29.1
	千円	1,473	1,701	15.5
水道	m ³	2,601	2,114	▲18.7
	千円	863	692	▲19.8
合計	千円	6,040	5,655	▲6.4

*各項目の金額は千円未満切り捨てているため、表内各項目の合計と、合計欄の金額は異なる場合があります。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

◎令和2年度の取組結果

- ・福祉会館利用者も含めた消防避難訓練の実施（2回）
令和2年8月19日・令和3年2月22日に実施しました。多くの利用者の参加があり、改めて消防避難訓練の重要性を参加者全員で考える機会となりました。実際の消火器を使用しての訓練ができ体感で覚えることができました。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・当会「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の適切な管理に留意しました。
- ・個人情報が記載された台帳などは、関係者以外の目に触れないように施錠して保管を行いました。
- ・個人の電話番号等、連絡先照会の問い合わせに対しては、本人の同意を得ることとし、問い合わせ者の連絡先を聞いた上で、本人から折り返しかけてもらうように対応しました。

【情報公開対応と実施状況】

- ・福祉会館の管理運営にかかる情報公開については、宇治市情報公開条例及び本会情報公開規程に基づき対応することとしていますが、令和2年度は情報公開請求による公開実績はありませんでした。

【その他】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少がみられた。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策として、受付に遮蔽版・体温確認ができるサーマルカメラ・手指用アルコールの自動噴霧器・換気のため網戸を設置しました。また、利用者と職員全員に会館使用後に、使用した備品のアルコール消毒を徹底しました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、来館者(業者も含む)に利用受付票を記入していただき、感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるように名簿作成をしました。

(2) 施設利用状況報告(令和2年度)

【施設利用状況】 1. 会館利用者数

令和元年度から令和2年度の会館利用者数(センター別)

▲は減少

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度比 増減(%)
身体障害者福祉センター (団体利用)	6,582	1,602	▲75.7
老人福祉センター (団体利用)	33,954	20,627	▲39.3
老人福祉センター (個人利用/うち浴室利用者)	3,765/3,697	2,598/1,634	▲31.0/▲55.8
福祉センター (団体利用)	19,312	12,589	▲34.8
合計	63,613	37,416	▲41.2

【施設利用状況】 2. 貸館状況

令和元年度から令和2年度の貸館状況(団体数)

▲は減少

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度比 増減(%)
身体障害者福祉センター	787	302	▲61.6
老人福祉センター	2,005	1,953	▲2.6
福祉センター	1,113	1,028	▲7.6
合計	3,905	3,283	▲15.9

(3) 管理経費収支状況報告(令和2年度)

施設名		宇治市総合福祉会館			
		予定金額 (千円)	実績(千円)	内容	備考
収入	市からの 指定管理料	27,865	26,757	会館管理 23,373 老人福祉センター 3,384	
	その他	0	0		
収入合計(A)		27,865	26,757		
支出	人件費	15,124	15,127	給与・賃金・法定福利費	
	事務費	64	65	消耗品費 46 通信運搬費 19	老人福祉センター分
	管理費	12,630	11,542	消耗品費 314 光熱水費 5,655 燃料費 16 修繕費 836 通信運搬費 106 保守委託料 4,258 保険料 28 使用料 112 租税公課 217	会館管理分
	事業費	47	23	消耗品費 21 使用料 2	老人福祉センター分
支出合計(B)		27,865	26,757		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(2年度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>老人福祉センターサークル 支援事業</p>	<p>老人福祉センター登録のサークルを対象に活動の場の調整、情報提供、交流事業等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークル数：20 ・登録者数：384名 ・会合 総会（3月15日） 役員会 4回 代表者会議 3回、3月は総会 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為、会議を減少） ・社協会長杯競技大会（6月8日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 ・シルバーウェルネス舞台発表大会（10月6日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 ・シルバーウェルネス展示発表大会（9月26,27日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 ・クリーン運動（12月7日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 ・カラオケ大会（12月14日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 ・年度末発表大会（3月1日） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の為中止 	<p>左記の通り</p>

(4) - 2 事業収支状況報告(2年度)

団体名 宇治市社会福祉協議会

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			指 定 管 理 料	参 加 費 (A)	講 師 謝 金	材 料 費 等	そ の 他
老人福祉センター サークル支援事業		-69	69	0	0	20	49
	20,627人 参加費0円	-23	23	0	0	21	2
計		-69	69	0	0	20	49
	20,627人 参加費0円	-23	23	0	0	21	2

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること